

野火止公民館

新型コロナウイルス感染症対策について

野火止公民館では、新型コロナウイルス感染症対策について市の方針に準拠しまして、利用制限を設けさせて頂いております。お客様にはご不便をおかけしますが、感染予防にご協力をお願いいたします。

● 各部屋の定員について

下表の「対策時定員数」を必ず遵守してください。

部屋名	通常の定員 (人)	対策時定員数 最大(人)	備考
軽体育室	120	30 (集会は84) ※備考欄参照	運動(ヨガ・ピラティス、体操、HIPHOP、フラ、バレエ、舞踊等)は30名、卓球は3台6名(ダブルス不可) 集会は84名* 3カ所のドアを解放してください。
講義室1	25	18	定員人数最大で利用の際は、机を2台たたんで、椅子のみで利用し、ソーシャルディスタンスを確保してください。
講義室2	35	24	
講義室3	25	18	
美術室	20	14	
音楽室	40	28	ヨガ、ピラティス、フラ等運動での利用は20名(定員厳守でお願いします) 合唱、コーラス等での利用は、定員および下記の注意事項を厳守をお願いします。 *2ヶ所のドアを解放してください。ラック内の音響機器使用不可。
実習室	36	18	調理台1台につき3名まで(厳守)
和室	20	14	
児童室	10	7	3歳未満のご利用は保護者同伴が必須です。

● 活動別の利用制限について

- 合唱、コーラス、ゴスペル、民謡、詩吟、謡曲 等
マスク着用、対面での練習は不可。(全日本合唱連盟のガイドラインに沿った配置)
- カラオケ
マスク着用、1人1本マイクを持参(使い回し不可)、15分に対し5分以上の換気
- 管楽器(オカリナ、尺八、リコーダー、ハーモニカ等含む)の練習
フェイスシールドまたは楽器用マスク必着。(アクリル板仕切りも可)
2m×2mのシート(ブルーシートかレジャーシート)を持参し、その上で演奏してください。使用後はお持ち帰りください。
- 社交ダンス・フォークダンス等
マスクと手袋を装着してください。基本はステップ練習のみとし、対面練習は終了前15分間のみ可能です。
- パソコン
パソコン・機器類はご持参の上、対面・近距離での指導はお控えください。
- 料理
調理備品については、利用前は煮沸、利用後はアルコールで消毒してください。試食時等、マスクを外した状態での会話はお控えください。
- 茶道
原則として手袋・マスクの着用、茶碗・茶筌の持参、使用前後の茶器の熱湯消毒をしてください。自服のみ可能です。マスクを外した状態での会話・お茶菓子はご遠慮下さい。
- 3歳未満の乳幼児を対象にした利用
原則として出来ませんが、保護者同伴で参加する内容のみ利用可能です。
- 囲碁、将棋、ボードゲーム、カードゲーム、麻雀
使用する道具はすべて持参してください。対面シールドを持参し、対戦ごとに手指・シールドの消毒をしてください。

● 施設ご利用時は、以下の注意事項を遵守をお願いします。

1. 館内ではマスクを着用してください。入館時はアルコールで手指を消毒してください。
2. 発熱、せき、のどの痛み、味覚・嗅覚異常など、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状のある際は、入館をご遠慮ください。
3. 家族や身近な知人に、感染が疑われる者又は感染者がいる時は入館をご遠慮ください。
4. 館内では、ソーシャルディスタンスの確保、こまめな換気に努めて下さい。マスクを外した状態での会話、大声・至近距離・長時間の会話はご遠慮ください。
5. 利用後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、必ず報告をお願いします。
6. 団体責任者は、全参加者について、健康状態申告書を作成し、保管してください。感染者が発生した場合は、保健所の調査に協力していただきます。
7. 清掃・換気を行うため、利用時間は遵守してください。
8. 受付で消毒液等を用意していますので、使用後の机・椅子・貸出備品等は必ず消毒をお願いします。
9. 活動目的によってマスクを着用できない場合は、フェイスシールドでの代用が可能ですが、その際は必ず2m×2mのシートを各自1枚以上持参し、その上で活動してください。シートは持ち帰り、利用の都度消毒をしてください。



利用制限内容については最新の状況を踏まえ、定期的に見直しを行っております。変更内容については、決まり次第ホームページにも掲載しております。

新座市立野火止公民館

指定管理者 株式会社セイウン

住所：新座市野火止6-1-48 電話：048-478-4523

HP: <https://www.s-seiun.co.jp/shisetsu/furusato-niiza/>